



かがやけ

佐世保市立猪調小学校

文責 校長 鶴田 和久

まもなく ふるさと交流発表会

11月18日、今日の日曜日は「ふるさと交流発表会」が本校体育館において開催されます。目的としては、以下の4点です。

平素の学習活動の成果を発表させ、表現活動を中心とした「伝え合う力」を育てる。
一人一人がめあてをもち、活動内容に主体的に取り組む意欲と態度を培う。
友だちと協力し合って、よりよいものを作り上げようとする気持ちや、地域・家族に感謝する気持ちを育てる。
友だちや地域の方の発表を真剣に鑑賞し、よいところを認め合う態度を養う。

中でも、「友だちと協力し合って、よりよいものを作り上げようとする気持ちや、地域・家族に感謝する気持ちを育てる。」という点については大切に、子どもたちは「誰に向けて、どんな気持ちを抱いて、発表を届けようとしているのか」という、「相手意識をもって」、練習をがんばってきました。

特に、中・高学年は「よさこい」や「鎌倉神社の例大祭」で、自分たちが「笑顔で、元気よく、真剣な演技を行うこと」が、周りの方々を笑顔にし、元気づけることにつながっていくことを肌で感じ取っています。この経験を生かして、当日は、精一杯の演技を見せてくれるものと楽しみにしているところです。

とは申しても、やり直しのきかない、一発勝負の生の本番です。緊張のあまり、声が小さくなったり、動きを間違えてしまったりすることがあるかもしれません。

それでも、子どもたちの

「いつも優しく見守っていただき、ありがとうございます。」

今日は、日頃の感謝の気持ちを込めて、元気に、笑顔でがんばります。

これからもよろしくおねがいします。」

という、気持ちが届きましたら、温かい声をかけていただけるとありがたく思います。

また、今年度は、新しい試みとしまして、全児童が赤白2組の縦割りグループに分かれ、合唱を披露します。紅白歌合戦ならぬ、「**紅白歌合唱**」です。

これは、児童会が中心となり、「全校児童が協力し合って、よりよいものを主体的につくりあげていこう」というめあてのもと、代表委員会で話し合い決めた取組です。当初は、「歌合戦」という案も出ていましたが、「みんなが協力し合ってという趣旨にそぐわないのではないか」という意見から「歌合唱」という取組になりました。まさに、めあてをしっかりともち、主体的に取り組もうとしている姿が感じられて、とても嬉しく思いました。

その後も、6年生がそれぞれの組で歌う歌を全校に提案したり、手本となる歌を録音し、給食時の校内放送で流したりと、とても意欲的な姿がみられています。

どのような発表となるか、当日の発表を楽しみにしていただきたいと思います

* なお、今週は次第に寒さを増してきていましたが、19日は、一段と冷え込むことが予想されます。特に、発表会場が体育館ということもあります。学校が準備できる暖房機器も限りがあるため、行き届かない面があると思います。ひざ掛け等、寒さ対策のご準備もされて、ご参観いただくようお願いいたします。

* また、会場に暖房機器を設置していることもあり、小さなお子様とご一緒される場合は、くれぐれも安全面での配慮をお願いいたします。

小学校音楽発表会



1月8日、9日の両日にわたり、佐世保市小学校音楽発表会がアルカス佐世保において開催されました。猪調小学校は、3年生と4年生の児童が、第一日目である8日（木）の午前の部にトップバッターとして出演しました。一番目という緊張感もそこまで感じさせることもなく、合奏曲「ふたたび」と合唱曲「だいだいだいぼうけんのうた」という2曲を立派に発表することができました。また当日は、心配していたほど雨や寒さも厳しくもなく、子どもたちはのびのびとこれまでの練習の成果を発揮することができたと思います。

たくさんの集団の中で、「大きな綺麗な声と笑顔を忘れずに」立派に力を発揮することができた子どもたち、きっとこの経験を生かして、ふるさと交流発表会をはじめ、さまざまな場面で、さらに輝いてくれると思います。よい発表会でした。

鼓笛活動について

鼓笛活動に関しては、来年度の運動会をもって終わりとしたいと考えています。

現在、3年生以上の児童により、鼓笛隊を編成しています。今年度は、運動会が終わりお休みの状態です。

12月からは次の年の担当を決め、授業や昼休みの時間を使って本格的な練習にはいります。目的は、次の年の運動会での鼓笛演奏の披露です。運動会が終わると、また次の練習が始まる12月まではお休みとなります。

この鼓笛活動のための授業は、総合的な学習の時間に行っています。総合的な学習の時間は、社会や生活の中から課題を見つけ、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくために、国語や算数などのさまざまな教科の学習で学んだ力を使って、課題解決のための情報を集め、整理し、分析して、まとめたり、表現したりすることを目的としています。総合的な学習の時間で身につけた力は、これからの変化の激しい時代を生きていく力となるといわれています。

しかし、その飛躍的な情報技術の進歩などにより、予測が困難だといわれる10年後の社会、現在の猪調小学校の子どもたちが大人になって生きていかなければならない社会で、よりよく生き抜いていくための力。現在の「鼓笛練習」という内容では、これを育成することは難しい。「鼓笛活動」にかわる題材が望ましいと考えたのです。

昨年度の鼓笛移杖式はとても感慨深いもので、率直にすばらしいと思いました。そこに向かう子どもたちの気持ちや姿勢もすばらしいと思いました。このようなすばらしさがある活動ではあるのですが、限りのある学校での学習時間の中、これから先の時代を生きていかなければならない子どもたちのことを考えたときに、別の内容へ変わっていかねばならないと思いました。ご理解をいただきますよう、お願いします。

